

神奈川県盲ろう者ゆりの会

◆神奈川県盲ろう者ゆりの会◆

神奈川県内に在住または在勤・在学する盲ろう者とその家族、そしてその人たちを支援する人たちとの相互の交流を通して、盲ろう者の福祉を向上し、盲ろう者の自立と社会参加を促進することを目的とし、平成11年5月16日、神奈川県盲ろう者ゆりの会は設立しました。



★主な活動★

『交流会』の開催・・・盲ろう者や支援者の集いの場

『ゆりメール』の発行・・・盲ろう者への情報提供としての会報

『コミ学習会』の開催・・・盲ろう者のコミュニケーション技術を向上させるために開催

『盲ろう児と遊ぶ会』の開催・・・先天性盲ろう児・者とのふれあいの場

皆さん「ゆりの会」の交流会に参加しませんか。ゆっくりだけど味わい深い盲ろう者との触れ合いを体験していただけたらと思います。「ゆりの会へようこそ！」と、心よりお待ちしております。

◆盲ろう者とは◆

「盲ろう者」という言葉をご存知でしょうか？最近 TV や新聞・雑誌でも繰り返し報道されてきましたのでご存知の方も多いと思います。目と耳に重複障害のある人のことで、身体障害者手帳に視覚障害と聴覚障害の両方記載のある人の総称です。

「盲ろう者」は、障害の程度により次の4つに分けられます。

- * 全盲ろう　　まったく見えなくてまったく聞こえない人
- * 全盲難聴　　まったく見えなくて少し聞こえる人
- * 弱視ろう　　少し見えてまったく聞こえない人
- * 弱視難聴　　少し見えて少し聞こえる人

さらに、盲ろうの障害に加えて他の障害を重複する人、先天的に盲ろう障害を有するなどの厳しさゆえに言語の獲得が緩やかな人など様々な仲間がいます。

◆神奈川県内に盲ろう者はどのくらいいるのでしょうか？◆

平成24年度の厚生労働省「盲ろう者に関する実態調査」によると県内には617人の盲ろう者がいると推定されています。(下表参照)

◆通訳・介助員派遣事業ってなに？◆

盲ろう者が外出して活動したり、社会参加を支援するために、情報保障や移動介助を担う人を通訳・介助員といいます。盲ろう者は、通訳・介助員を派遣する公的サービスを利用しています。しかし、実際に通訳・介助員派遣事業に登録している盲ろう者は推計盲ろう者数の10%にも満たない状況です。これは、盲ろう者自身が外部からの情報を得ることが難しいからだと考えられます。

実態調査に基づく推定盲ろう者数と派遣登録盲ろう者数(単位:人)

地域	推計 盲ろう者数	派遣登録 盲ろう者数
神奈川県 (指定都市以外)	233	17
横浜市	260	29
川崎市	81	5
相模原市	43	6
神奈川県合計	617	57
全国	14,329	940

☆☆☆ 盲ろう者のコミュニケーション ☆☆☆

盲ろう者はどのように他者と会話しているのでしょうか？

下記のように様々なコミュニケーション方法があり、盲ろう者はこれらの中からひとつ、あるいは複数の方法を組み合わせて会話をしています。

手話・指文字

基本的には普通の手話ですが、盲ろう者の見え方に合わせて工夫が必要です。

- 触手話：盲ろう者が全盲の場合には相手の手話が見えませんが、相手の表わしている手話の形を手で触れて読み取ります。
- 接近手話：盲ろう者が弱視の場合は、少し離れて手話を読み取ります。その盲ろう者の見やすい距離や範囲内で手話を表わします。



触手話



ブリスタ



指点字

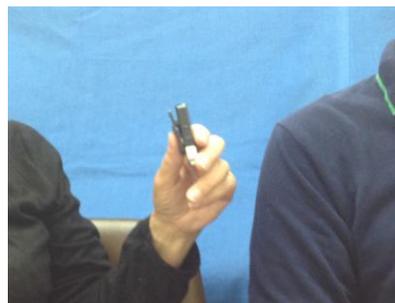
点字

点字を応用した方法で、主に「ブリスタ」と「指点字」があります。

- ブリスタによる通訳：「ブリスタ」というドイツ製の速記用点字タイプライターで打ち出された点字を読み取ります。
- 指点字：盲ろう者の指を点字タイプライターの6つのキーに見立てて、左右の人差し指から薬指までの6指に直接打つ方法です。

音声

盲ろう者に聴力が残っている場合、耳元や補聴器のマイクなどに向かって話す方法です。盲ろう者の聞こえの状態によって声の高低、強弱、速さなどに配慮が必要です。



音声



パソコン要約筆記

筆記

盲ろう者に視力が残っている場合、盲ろう者の見やすい大きさ、太さ、色の文字を書いて伝えます。

- 筆談：筆談ボードや紙に書いて盲ろう者に伝える方法です。
- パソコン要約筆記：盲ろう者と通訳者のパソコンをつないで、通訳者が入力した文章を盲ろう者側のパソコンに表示することによって通訳する方法です。

手のひら書き

盲ろう者の手のひらにひらがなやカタカナを書いて伝える方法です。特別な技術を身につけなくても、誰にでもできるのが特長です。多くの盲ろう者が使用しています。



手のひら書き



身振りサイン

身振りサイン・オブジェクトキュー

言語獲得に丁寧な取り組みを要する先天性盲ろう障害と他の障害を併せもつ盲ろう児・者は、身振りを使った「身振りサイン」や、共通のルールを取り決めた具体物「オブジェクトキュー」を用いてコミュニケーションを行います。

◆ご協力のお願い◆

ゆりの会では会の目的にご賛同しご支援いただける方『賛助会員』を募っています。会の運営を安定させるためには多くの方にご協力いただくことが必要です。広く皆様にご支援いただけますようお願いいたします。賛助会員の年会費は3000円です。会費以外のご寄付も喜んで受けさせていただきます。

❀ 神奈川盲ろう者ゆりの会 ❀

〒235-0045

横浜市磯子区洋光台5-4-1-201 川島方

FAX 045-834-1920

メール kanagawa_db_yurinokai@yahoo.co.jp

URL <http://kanagawa-db-yurinokai.com/>